



なぜお寺に参るのか

新井俊一師

仏教寺院は実用的な価値はほとんどありません。お寺でビジネスの取引の話はできませんし、ゆっくりくつろぐこともできません。ただ一つの例外は、2011年3月11日の東日本大震災の時で、お寺が少し高いところにあってあまり被害を受けなかった時は、近隣の人たちが大勢、檀家・非檀家に関わらず救いを求めてやって来ました。お寺はその人たちを本堂に住まわせて、食事・布団・お風呂などできる限りの援助をしました。仏教の慈悲の教えが生きていることをまざまざと見せていただきました。

しかし普通の時では、お寺は仏法僧の三宝に会うところ
です。一般的には、仏とは歴史上の釈尊、法とはお経を
始めとする聖典、そして僧とは、お寺に住んで仏教の研
鑽と修行と伝道に励んでいる人たちです。釈尊はもう亡
くなっていますが、その精神は法の中で生きておられ
ます。そしてその法は、僧によって伝えられます。

浄土真宗のものにとっては、仏とは阿弥陀仏、法とは浄
土三部経、特に『大無量寿経』、そして僧は浄土真宗の
お寺ですが、お寺という建物ではなくて、修行や伝道を
含めた僧侶たちの様々な活動を指します。さらに考える
と、阿弥陀仏の名前は南無阿弥陀仏、法のエッセンスは
名号、すなわち南無阿弥陀仏。そして僧のエッセンスも
南無阿弥陀仏です。すなわち、浄土真宗の場合、三宝は
すべて南無阿弥陀仏の中に収れんされるのです。僧、す
なわちお寺では、念仏が法要の参加者と一緒に称えられ
ます。念仏一つで三宝に帰依したことになるのです。し
かも名号は仏から私たちに与えられたものですから、名
号を称えた途端に私たちは阿弥陀仏の浄土に抱かれてい
るのです。

このようなことを言うと、お寺に行くことが必要なのか、



10月の予定

- 3日 9時半—3時半 女性のセミナー
- 4日 10時 恵信尼様/覚信尼様 顕彰法要
ご法話 パティ中井師 シカゴ仏教会
10時45分 日本語法要
- 11日 10時 家族法要
ご法話 梅津廣道BCA総長
10時45分 日本語法要
ご法話 梅津廣道BCA総長
11時45分 帰依式
- 18日 10時 初参り法要
10時45分 日本語法要
- 25日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
- 31日 IMOPセミナー

- 1日 1時半 日系マナー法要
- 15日 1時半 日系マナー法要
- 27日 10時半 敬老ホーム法要

というお声が出てくるでしょう。「必要」かどうか、の問題ではありません。お寺に参ることが「喜び」なのです。お寺で同じ念仏のお同行にあうのは限りない喜びです。お念仏を称えるとき、阿弥陀仏の像はそのまま本物の阿弥陀仏となり、『大無量寿経』などの浄土経典が説かれると、お参りした人たちは浄土の講堂に集まった浄土の人・天になります。もちろん法が説かれ、念仏が称えられる間だけです。

先生の略歴: 相愛大学名誉教授、文学博士 (ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

別院理事会 会長 森久保ゆきお

例年春は気持ちを一新する季節のように思われますが、今年の秋は私たちにとって一新する特別な年になりました。

今年、生徒と家族がダーマ・スクールに戻ってきました、そしてダーマ・スクールでは多くの新しい先生たちのリストがでさうれしいかぎりです。長い間勤めて下さり6月に退かれた先生たちの後任として引き受けてくださった新しい先生たちに感謝しています。子供たちのために貴重な時間とハードワークのご奉仕をいただく新らしい先生たちと戻ってこられた先生たち、ありがとうございます。

それから、幸にも別院に新しく、関谷沙羅先生をお迎えしました。沙羅先生は別院の任務につかれてまだ数週間ですがお寺の中の雰囲気が変わったのを感じます。先生は別院の他の先生方のように仏教に出会われたユニークなお話をおもちです。その道はビジネスの社会を経験され、禅の世界、そして浄土真宗に行き着かれました。それと、先生はBCAで二人だけという浄土真宗の作法・お経の資格をお持ちで、BCAのミニスターを教えることができます。先生は日英両語が堪能で、BCAでも必要とされる存在です。沙羅先生を別院にお迎えできたことは本当に幸運です。

私達の別院が今秋いかに幸多きことかと振り返り、ダーマ・スクールの献身的な家族と先生たち、新しく赴任された献身的な先生がカスタム輪番とそのスタッフに参加され仏法をわかちあう、この機会にあなたもシアトル別院へのお約束を再確認してください。そしてそれはエンジョイでき思わず笑顔になることを確認して下さい。皆様方のお陰で別院が引き続きコミュニティーに役に立ち、仏法と反映を通じ、子供たちを指導し、友人関係を暖め生活を豊かに出来ます。お願いします。 合掌、

オライオン・センターより

オライオン・センターへのフード寄付のために今年もクーポン・ブックを販売します。ブックは25ドルで食事、グロサリー、エアー・フェア、ホテルなどで使えます。全売り上げの50%がお寺に残されセンターへの食事の費用になります。ブックは日曜日に10月まで販売します。

オライオン・センターはホームレスのユースに必要なサービス、シェルター、カウンセリング、シャワー、衣類、ホット・ミールなどをサプライします。毎月の第三金曜日に別院のボランティアが30-60名にホット・ミールを用意します。この大切なプロジェクトを支援してください。

ボランティアできる人は事務所かマイク寺本までお知らせください。

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250 (\$500 ご夫妻)、70才以下は\$300 (\$600 ご夫妻)です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

帰依式

10月11日11時45分より帰依式が執り行われます。当日はBCA総長梅津先生がこられます。申し込みは25ドルで事務所までご連絡ください。

初参りのご案内

初参りは赤ちゃんが初めてお寺に参って祝福をうけ、如来様と先祖にご報告するため、尊前で喜びの式をいたします。ことしの初参り式は10月18日10時より執り行われます。幼児に限らず何歳でも参加できます。申し込み用紙を10月9日までに別院事務所まで送られるかお持ち下さい。ダーマ・スクールから詳細を連絡します。ご質問は別院事務所 206-329-0800 9時から3時まで。

2015 Hatsumairi Registration

Child's Name

Boy/Girl

Month/Day/Year of Birth

Parent's Name(s) _____

Mailing Address _____

City

State

Zip Code

Phone _____

E-mail _____

* 多くの写真や記事が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りがあります英語面をご覧ください。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット

料理部委員：婦人会料理部の方々には、サーモン デナー、盆踊り、お彼岸サービス、交換学生プログラムそして西北部地区コンベンションと多忙な行事をこなされてきました。川原律子料理部長とそのチーム、中西清子、隅田 フローレンス、隅田レスリー、寺田加代子、バートみちそして山崎美代子の皆さんには、別院の行事、婦人会の催しにはいつも 呼びかけられいろいろの料理を提供してもらって来ました。リフレッシュメント、昼食、教会のゲストへの食事など、いつも料理部の方々の心のこもった栄養価のある手料理でもてなしいたご、お陰で婦人会メンバーは勿論、教会会員の方々の親交を深められることを感謝しています。



メンバーシップ委員 (会員管理委員)：婦人会組織を成り立たせる為に欠くことのできない部署それが会員管理の部署です。委員の方々は細心の注意を払い、婦人会の目的に応じ選ばれた理事のそれぞれの部署への振り分け、一年ごとの理事選挙そして会員個人への連絡使様等私たちの目の見えないところで大変な苦勞をされています。高島清子さん、西崎メーベルさんをリーダーに、加久シズ、中野ジョーン、中野順子、山根スージーの方々が、この困難な仕事を引き受けてくださっています。おかげさまで婦人会組織が理路整然として保たれています。ほんとうに感謝の気持ちでいっぱいです。

ようこそ、関谷先生；9月13日に、この度シアトル別院に赴任された、関谷サラ（僧侶名）先生の歓迎茶話会が持たれました。ケーキとコーヒーが用意され、ジムにて教会メンバー一同が新しい先生に、歓迎の挨拶をされた。

今後、関谷先生にはカストロ先生共々、私たち婦人会の理事会、役員会の相談役として助力して下さることになっています。婦人会は、新任の先生と共に活動を進めていくことを楽しみにしています。

恵信尼公、覚信尼公サービスは10月4日執り行われます。中居パティ先生をゲストスピーカーにお迎えし午前10時よりサービスが行われます。11時からの日本語のサービスでは、関谷サラ先生にご法話をいただきます。この法要での収益はすべて別院の青少年のグループそして仏教教育助成の為に寄附されます。

米国仏教婦人会（FBWA）代表者会議；およそ80名のFBWAの代表者と相談役の先生方そして会議の計画委員の方々の会合が10月10日、サウスセンターのダブルツリー スウイツにて開かれます。八幡静恵 FBWA 会長の指揮のもと、この代表者会議は進行されます。この会議には梅津総長と小畑ロン師が講演をされます。この会議の計画委員のリーダーは新宅フランさんと秋田ジュンさん、そして私たち SBBWA のこの会議への代表者は富田加藤ナイナさんと和田真知子さんです。

メモリアルサービス（別院婦人会先亡者追悼法要）；先亡者追悼法要の用意が進められています。婦人会にとってのこの主要なサービスは、10月25日午後1時より、本堂に於いて今年は760名のメンバーの法要が営まれます。この日はカストロ輪番によるご法話をいただきます。ご家族の方には、亡くなられた方の写真を送って下さり、法要の間、スクリーンに御遺影を映し出すようにしています。このスライドに御遺影を加えたいと思われるご家族の方がありましたら教会事務所までお写真をお送りください。コピーした後お写真はお返しします。詳しいことをご存知になりたい方は、事務所（206）329-0800 にお電話ください。 合掌

10月の主な行事

10月3日	仏教婦人セミナー	10月9～10日	FBWA 代表者会議
10月4日	恵信尼 覚信尼公サービス	10月18日	婦人会 役員会
10月4日	婦人会 理事会	10月25日	婦人会 先亡者追悼法要

通信書記（日） 寺田鈴子 提出



Left: Food Committee members are Ritsuko Kawahara, chair, Kiyoko Nakanishi, Kayoko Terada, & Michi Vaart. Not pictured are Florence Sumida, Leslie Sumida, & Miyoko Yamazaki.

Right: SBBWA Membership Committee Members, Joan Nakano, Mabel Nishizaki, co-chair, Terrie Nakano, Kiyu Takashima, co-chair, Shizu Kaku, & Susie Yamane. Missing is Junko Nakano.